

BTMU CHINA WEEKLY

三菱東京UFJ銀行 国際業務部

MAY 25TH 2016

■ WEEKLY DIGEST

【産 業】

- 4月の70大中都市住宅価格 65都市で前月上昇 46都市で前年比上昇
- 製造業における重大プロジェクト10分野を発表

【金融・為替】

- 4月 クロスボーダー人民元決済額
- 4月の人民元新規貸出 5,556 億元 前月比▲8,173 億元

■ RMB REVIEW

- 不確実性の高まりとドル高圧力が上値を抑える

■ EXPERT VIEW

【日系企業のための中国法令・政策の動き】

- 「国家外貨管理局の貿易・投資利便化の更なる促進、真実性審査に関する通知」
- 「経費支出収入換算方式での非居住者企業課税所得額計算公式の改訂に関する公告」他

本邦におけるご照会先:

三菱東京UFJ銀行国際業務部 東京:03-6259-6695 (代表) 大阪:06-6206-8434 (代表) 名古屋:052-211-0544 (代表)

- ・本資料は情報提供を唯一の目的としたものであり、金融商品の売買や投資などの勧誘を目的としたものではありません。本資料の中に銀行取引や同取引に関連する記載がある場合、弊行がそれらの取引を応諾したこと、またそれらの取引の実行を推奨することを意味するものではなく、それらの取引の妥当性や、適法性等について保証するものでもありません。
- ・本資料の記述は弊行内で作成したものを含め弊行の統一された考えを表明したものではありません。
- ・本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。最終判断はご自身で行っていただきますようお願いいたします。本資料に基づく投資決定、経営上の判断、その他全ての行為によって如何なる損害を受けた場合にも、弊行ならびに原資料提供者は一切の責任を負いません。実際の適用につきましては、別途、公認会計士、税理士、弁護士にご確認いただきますようお願いいたします。
- ・本資料の知的財産権は全て原資料提供者または株式会社三菱東京UFJ銀行に帰属します。本資料の本文の一部または全部について、第三者への開示および、複製、販売、その他如何なる方法においても、第三者への提供を禁じます。
- ・本資料の内容は予告なく変更される場合があります。

WEEKLY DIGEST

【産業】

◆4月の70大中都市住宅価格 65都市で前月比上昇 46都市で前年比上昇

国家统计局は18日、4月の70大中都市の住宅価格指数を発表した。

新築商品住宅価格について、前月比上昇した都市数は前月より3都市増加して65都市、前月比下落した都市数は前月から3都市減少して5都市となった。

具体的には、合肥市(安徽省)が前月比+5.8%、廈門市が同+5.3%、南京市が同+4.4%、上海市が同+3.6%と上昇幅が大きく、錦州市(遼寧省)が同▲0.5%と下落幅が大きかった。

一方、対前年同月比では、価格が上昇した都市数は前月から6都市増加して46都市、下落した都市数は前月から6都市減少して23都市となった。

具体的には、深圳市が前年同月比+63.4%、上海市が同+34.2%、南京市が同+22.6%、廈門市が同+21.7%、北京市が同+20.2%と上昇幅が大きく、錦州市(遼寧省)が同▲3.2%、丹東市(遼寧省)が同▲3.1%、襄陽市(湖北省)、湛江市(広東省)が同▲1.9%となった。

同局は、前月比では一線都市^(注)の価格

上昇幅が前月と比べて縮小したのに対し、二線都市^(注)、三線都市^(注)の価格上昇幅は拡大しつつあり、二線都市の中には上昇幅が一線都市を超えた都市もあったと指摘。また、前年同月比では一、二線都市の平均価格上昇幅が引き続き拡大しており、三線都市の平均価格上昇幅もマイナスからプラスに転じ、上昇し始めていると指摘した。

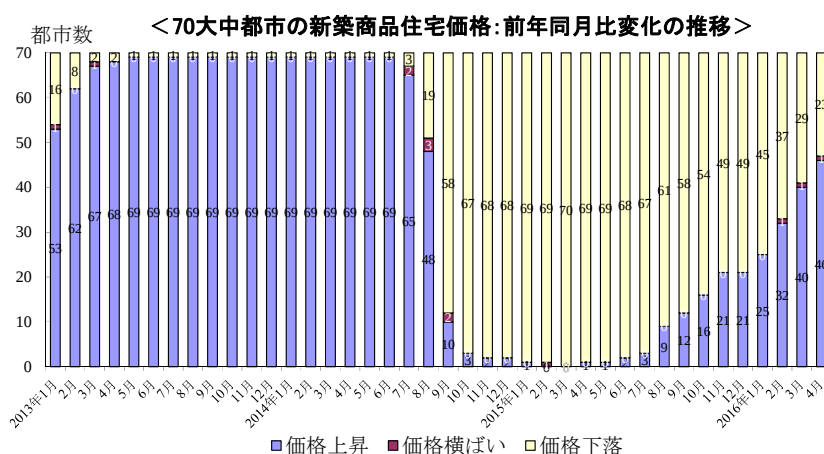
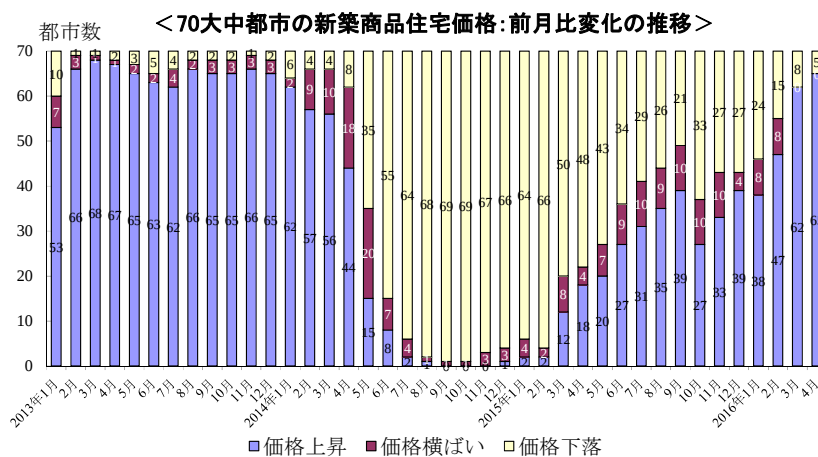
(注)一線都市:北京、上海、広州、深圳の4都市。

二線都市:省都、副省都都市を含めた31都市。

三線都市:70都市から上記一線・二線都市を除いた35都市。

◆製造業における重大プロジェクト10分野を発表

国家発展改革委員会と工業情報化部は18日、「製造業の高度化・改造重大プロジェクトの実施に関する通知」(発改産業[2016]1055号)を発表した。製造強国の建設加速に向けて、2016～2018年の3年間で製造業の高度化、スマート化、エコ化、サービス化を推進するべく10分野の重大プロジェクトを実施し、一定規模以上の製造業の付加価値を年平均7%以上、企業の技術改善投資を年平均15%前後増加させる目標を掲げた。



具体的には、高度化については特定分野の部品・素材生産等に強みを持つ「潜在的トップ企業」^(注)の重点的支援、高性能医療機器の応用モデルセンター構築等を通じた自国の医療機器ブランド育成、3D プリンター用素材等最先端素材の普及等を進め、スマート化についてはモノのインターネット等次世代型情報技術の製造業における応用、スマートホーム、デジタルテレビ、自動運転車等の普及に取り組む。また、エコ化についてはクリーン生産工程技術の導入等に注力し、サービス化についてはインターネットによる企業間共同研究開発設計、顧客管理等システムの水平的統合、リアルタイムの製品情報交換等に取り組む方針を示した。

(注)「潜在的トップ企業」とは、知名度が低いものの、世界シェアの上位に位置する中小企業を指す。

(通知原文): http://gys.ndrc.gov.cn/gyfz/201605/t20160518_802018.html

＜製造業重大プロジェクト10分野＞

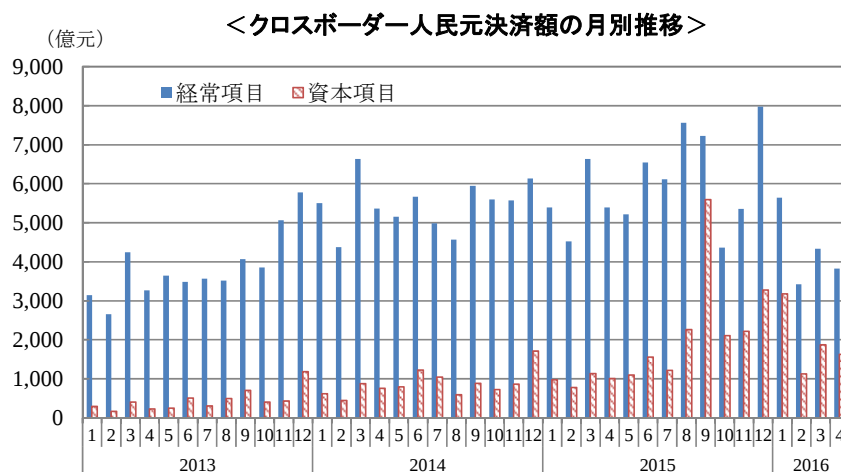
プロジェクト名	詳細
1.スマート化改造	(1) オフィスのデジタル化整備、(2) 工場スマート化モデル、(3) 認証体験センターの建設、(4) センサー・計器のスマート化
2.基礎能力向上	(1) 重点分野の高度化、(2) 重点製品モデルの応用、(3) 産業技術基礎体系の構築、(4) 「潜在的トップ企業」の育成、(5) 軍民融合型発展
3.環境配慮型製造の普及	(1) 生産工程のグリーン化、(2) エネルギー利用効率向上・低炭素化、(3) 水資源利用効率向上、(4) 基礎製造工程のエコ化、(5) 工業資源総合利用、(6) 産業のエコ共同発展
4.ハイエンド設備の普及	(1) 海洋プロジェクト用設備及びハイテク船舶、(2) 先進的軌道交通設備、(3) ロボットのグレードアップ、(4) 高性能医療機器、(5) ハイエンドNC工作機械、(6) 現代農業機械設備、(7) 先進的化学プラント、(8) 新素材専用設備の国産化、(9) 省エネ・新エネルギー車、(10) 軽工業ハイエンド設備の製造
5.基幹新素材の普及	(1) 先進的金属材料の発展、(2) 先進的有機材料の発展、(3) 先進的無機非金属材料の発展、(4) 先進的複合材料の発展、(5) 最先端素材の発展、(6) 新素材サポート能力の構築
6.宇宙・航空能力の構築	(1) 重要地域用航空機の基幹能力向上、(2) 先進的汎用航空機能力構築、(3) 民間用航空機産業化発展の能力向上、(4) ナビゲーション基地局のグレードアップ・改造、(5) 商業用宇宙関連製品の発展、(6) 衛星応用イノベーション支援プラットフォームの構築
7.電子情報のグレードアップ	(1) 集積回路重大生産能力の配置、(2) 新型フラットパネルディスプレイ、(3) スマートハードウェア、(4) 情報とネットワーク設備、(5) 電子基礎製品、(6) ソフトウェア及び情報サービスのイノベーション(モノのインターネット、クラウドコンピューティングを含む)、(7) 情報分野の基幹企業育成
8.品質及びブランドの向上	(1) 消費財の種類の多様化、(2) 消費財の品質向上、(3) ブランドの創設基礎構築
9.サービス型製造のモデルチェンジ	(1) 工業クラウドサービスの向上、(2) ネットワーク化による製造の連携、(3) 製造業サービス化価値向上
10.重大産業基地の構築	(1) 石油化学産業基地構築、(2) 化学工業園区(基地)建設、(3) 鉄鋼基地建設、(4) 船舶基地のグレードアップ、(5) 産業移転受け入れ

(出所) 国家発展改革委員会の公表データを基に作成

【金融・為替】

◆4月 クロスボーダー人民元決済額

中国人民銀行の13日の発表によると、4月のクロスボーダー人民元決済額は、経常項目が3,825億元、うち、貨物貿易が3,138億元、サービス貿易が687億元。資本項目が1,625億元、うち、対内直接投資が869億元、対外直接投資が756億元となった。



(出所) 中国人民銀行の公表データを基に作成

◆4月の人民元新規貸出 5,556 億元 前月比▲8,173 億元

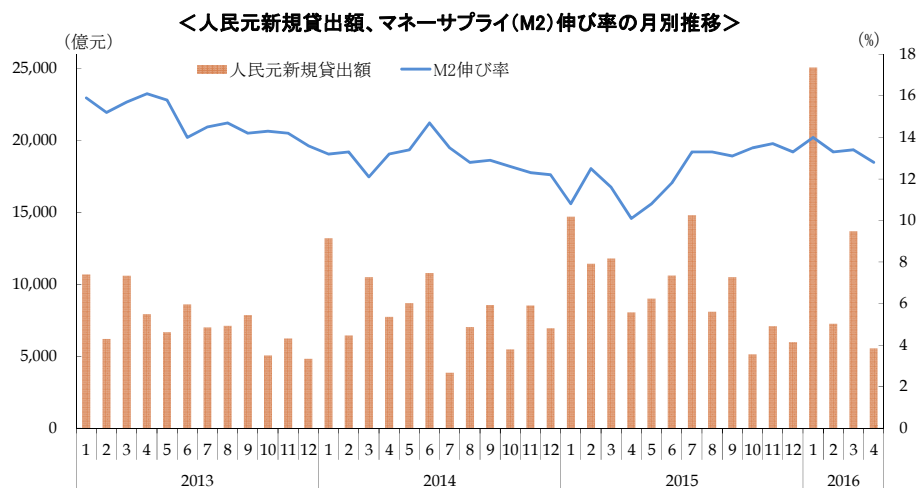
中国人民銀行の13日の発表によると、4月の人民元新規貸出額は5,556億元と、前月比▲8,173億元、前年同月比▲1,523億元となった。実体経済に供給される流動性の量を示す社会融資総量^(注1)の増加額は7,510億元と、前月比▲1兆6,500億元、前年同月比▲3,072億元となった。

また、4月末のマネーサプライ(M2)は前年同月比+12.8%の144兆5,200億元と、伸び率は3月末の13.4%より0.6ポイント下回った。

4月の新規貸出の減少について、前月の地方政府「融資プラットフォーム^(注2)」向け貸出のうち、地方政府債券に転換された為に返済された約3,500億元を考慮すると、実態的には4月の新規貸出は約9,000億元に上る規模だったとしている。また、例年で融資が大きく伸びる第1四半期からの反動減、銀行が生産過剰分野への貸出に慎重になっていることも挙げた。

(注1) 社会融資総量＝人民元貸出＋外貨貸出＋委託貸出＋信託貸出＋銀行引受手形＋企業債券＋非金融企業株式融資＋保険会社賠償＋投資用不動産＋その他

(注2) 融資プラットフォーム：地方政府の投資プロジェクトを実現する為に、地方政府の信用力や資産等を担保に銀行等から資金調達を行う会社。



(出所) 中国人民銀行の公表データを基に作成

RMB REVIEW

◆不確実性の高まりとドル高圧力が上値を抑える

今週(5/16～)のオンショア人民元(CNY)は、週初、6.5269 にて寄り付いた。ドル高圧力が一服する中、5/17 には、高値となる6.5150まで上昇した。しかし、中国の景気減速懸念が強まると一転、米6月利上げ期待の高まりも相俟って反落。5/19 には、3/2 以来となる安値 6.5475 まで下落した。週末にかけて小反発するも上値は重く、本稿執筆時点では 6.54 台前半にて推移している。オフショア人民元(CNH)も同様に、週前半にかけて高値となる 6.5378(5/17)を示現するも、米6月利上げ期待の高まりを背景に軟化。週央にかけては、安値となる 6.5800(5/18)まで下落した。週末にかけては反発するも上値は重く、結局、6.56 絡みで越週しそうだ。

前週末(5/14)に発表された4月の主要経済指標では、固定資産投資、鉱工業生産、小売売上高、全てが市場予想を下回る冴えない結果となった。とりわけ、民間投資の不振に注目が集まるなど、全人代以降、高まりつつあった景気回復への期待感が、足許で再び後退している。加えて、過剰流動性を背景に資金流入が続いてきた商品先物市場や社債市場でも、4月後半以降、巻き戻しの動きが活発化。金融市場の不安定化が意識される中、上海総合指数は、約2ヶ月ぶり安値を更新している。

国内から国外への資本流出の動きは、窓口指導を通じた資本規制を背景に、足許で後退している。外貨準備減少にも歯止めがかかる中、人民元相場は、米ドルとの連動性(米ドルとの逆相関)を維持し、安定的な推移を継続している。しかし、過剰債務問題や供給側改革など、景気への下方圧力は依然として根強く、足許のような安定的な状態が今後も続くとは考えにくい。とりわけ、10月のSDR(IMFの特別引き出し権)組み入れ開始を前に、当局が人民元改革を前進させる可能性は高く、ボラティリティの拡大が警戒される。事実、国家外為管理局は4/21、「資本市場における人民元の交換性を推進する」「オンショアとオフショア市場の人民元レートの本格化を目指す」と発表している。人民元改革が本格化すれば、資本規制の緩和や、人民元相場の変動幅拡大が見込まれる為、人民元相場の下落に繋がり易い。通貨オプション市場でも、インプライドボラティリティが上昇している他、リスクリバーサルでも、人民元プットオーバーが拡大するなど、人民元下落への警戒感が高まっている。

上記の通り、中国を巡っては景気減速懸念が再燃している。FOMC 議事要旨や、米金融政策当局者による相次ぐタカ派な発言を受けたドル高の流れも、人民元相場の重石となるだろう。来週は、中国側のイベントに乏しく、基本的には米ドル主導の展開が見込まれるが、株や商品市況の動向次第では、一段の下落も想定される。人民元相場の下値に警戒したい。

(5月20日作成) グローバルマーケットリサーチ

日付	USD				JPY(100JPY)		HKD		EUR		金利 (1wk)	上海A株 指数	
	Open	Range	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比		前日比	前日比
2016.05.16	6.5289	6.5200～ 6.5312	6.5209	0.0007	5.9969	0.0000	0.84005	0.0002	7.3846	-0.0179	2.4400	2983.61	24.68
2016.05.17	6.5181	6.5105～ 6.5265	6.5227	0.0018	5.9528	-0.0441	0.84057	0.0005	7.3912	0.0066	2.4000	2976.06	-7.55
2016.05.18	6.5254	6.5254～ 6.5377	6.5353	0.0126	5.9764	0.0236	0.84169	0.0011	7.3674	-0.0238	2.5500	2937.95	-38.11
2016.05.19	6.5490	6.5383～ 6.5490	6.5440	0.0087	5.9536	-0.0228	0.84252	0.0008	7.3410	-0.0264	2.3000	2938.40	0.45
2016.05.20	6.5391	6.5391～ 6.5485	6.5433	-0.0007	5.9351	-0.0185	0.84316	0.0006	7.3420	0.0010	2.2800	2957.90	19.50

(資料) 中国外貨取引センター、中国人民銀行、上海証券取引所資料より三菱東京UFJ銀行国際業務部作成

【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は2016年5月上旬から中旬にかけて公布された政策・法令をとりあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れていたものを含んでいます。

[規則] 【外貨管理】 ○「中国人民銀行の全国範囲での全範囲クロスボーダー融資マクロプルーデンス管理の実施に関する通知」(2016年4月29日発布、同年5月3日実施) ○「国家外貨管理局の貿易・投資利便化の更なる促進、真実性審査に関する通知」(匯発[2016]7号、2016年4月26日発布・実施)	新しい外債管理モデルの実施に関する通知。今年1月から27金融機関と4自由貿易試験区の登記企業を対象に試行されている管理モデルを全国の企業(内資企業と外商投資企業を含むが、政府資金調達窓口企業(「融資平台」)と不動産企業を除く)に拡大するもの。■新モデルは、資本金(金融機関の場合)または純資産額(企業の場合)に基づいて外債(人民元及び外貨)の上限を設定し、その範囲内で調達資金毎のリスク因数を掛けて算出される残高を借り入れ可能額とする制度。企業の外債の上限は、純資産額の1倍とされている。行政手続きは、従来の中国人民銀行と国家外貨管理局による事前審査・認可から、企業は事前の契約届出、金融機関は事後の届出となる。■外商投資企業と外資金融機関については、現行の管理モデル(注:外商投資企業は「投注差」に基づく外債登記)と新モデルのどちらかを選択し、中国人民銀行、国家外貨管理局に届出を行うとされるが、いったん選択したら原則として変更は不可とされている。新モデルでの外債の上限となる純資産額は、経営状況によって変動するため、慎重な対応が必要。なお、新モデルへの移行期間とその間の措置については、別に細則を制定するとされている。■原文は中国人民銀行の下記サイトをご参照。 http://www.pbc.gov.cn/goutongjiaoliu/113456/113469/3056127/index.html 貿易・投資に関する外貨の規制緩和と審査の厳格化の措置。■規制緩和は、①銀行の元転・外貨転総合ポジションの下限を拡大、及び為替先物予約での差額決済を許可、②内資企業に対する外債資金の元転・使用を許可、③貨物貿易外債管理分類等級がA類の企業に対し輸出外貨収入の外債決済口座への直接入金・元転を許可(注:従来はいったん輸出収入審査待ち口座に入金し、銀行の審査の上で外債決済口座に振替・元転を許可)。このうち内資企業の外債資金の元転・使用許可は、外商投資企業と同じ扱いにしたもので、上記の新しい外債管理モデルの全国実施に合わせたと見られる。■一方、審査の厳格化は、①貨物貿易のオフショア転売(注:仲介貿易)での銀行の書類審査を厳格化、及びB類企業のオフショア転売を暫時禁止、②直接投資での5万米ドル相当額以上の配当利益を国外に送金する際の審査書類に財務報告表を追加(注:従来は董事会などの利益配当決議
--	---

【税制改革】 ○『営業税から増値税への徴収変更に伴うクロスボーダー課税行為増値税免税管理弁法(試行)』の発布に関する公告」(国家税務総局公告 2016 年第 29 号、2016 年 5 月 6 日公布、同年 5 月 1 日施行) ○「経費支出収入換算方式での非居住者企業課税所得額計算公式の改訂に関する公告」(国家税務総局公告 2016 年第 28 号、2016 年 5 月 5 日公布、同年 5 月 1 日施行) ○「財政部、国家税務総局の資源税改革の全面的推進に関する通知」(財税[2016]53 号、2016 年 5 月 9 日発布、同年 7 月 1 日実施)	と税務届出表のみ)、③資金流動と貨物流動に重大な不一致があるか、片方への資金流動が大きい企業に対しては、国家外貨管理局が「リスク提示書簡」を送付し、10 営業日以内に状況を説明するよう要求(状況説明ができないか、証明資料を提出できない場合は B 類に降格し、厳格な監督管理を実施する)。■原文は国家外貨管理局の下記サイトをご参照。 http://www.safe.gov.cn/resources/wcmpages//wps/wcm/connect/safe_web_store/safe_web/zcfg/zhfg/qt/node_zcfg_qt_store/3f9f52004c93e6ab9ab8bf208dd2212f/ 今年 5 月からの増値税改革で、営業税の対象業種が全て増値税に移行されたのに伴い、国外へのサービス提供・販売での免税に関する規則を改正したもの。■追加された業種で新たに免税となった項目は、①工事プロジェクトが国外にある建築サービス及び工事監理サービス、②国外で提供する文化・体育サービス、教育・医療サービス及び観光サービス、③輸出貨物向けの保険サービス、④国外組織に提供する完全に国外で消費される鑑定・認証・コンサルティングサービス、専門技術サービス、商務補助サービス及び無形資産(技術を除く)、⑤国外組織間の融資及びその他の金融業務のために提供する直接費用徴収金融サービスで、国内の貨物・無形資産・不動産と無関係なもの。この規則では、ほかに免税の条件や税務機関への免税届出手続きについて規定されている。■原文は国家税務総局の下記サイトをご参照。 http://www.chinatax.gov.cn/n810341/n810755/c2132696/content.html 増値税改革に伴う、駐在員事務所と非居住者企業に対する企業所得税の計算式の変更についての公告。従来、経費課税方式が適用される場合、計算式に内税である営業税の税率が含まれていたが、外税の増値税に変更されたことから除外したもの。新しい計算式は、次のとおり。課税所得額＝当期経費支出額÷(1-推定利益率)×推定利益率■原文は国家税務総局の下記サイトをご参照。 http://www.chinatax.gov.cn/n810341/n810755/c2132768/content.html 資源税改革の全般的方針についての通知。■①水資源税の改革を河北省で試行する(概要は下記の「水資源税改革試行暫定施行弁法」についての解説をご参照)、②森林、草原、干潟などの資源税については、今後、省・自治区・直轄市政府が計画を作成し、国务院の許可を得て実施する、③金属鉱・非金属鉱資源を従量税から従価税に変更する(資源の名称と税率は付表に記載)、④金属鉱・非金属鉱資源税は全て地方財政収入とし、水資源税は中央 1:地方 9 の比率で配分する、⑤既に従価税に変更した原油、天然ガス、石炭、レアメタル、タングステン、モリブデンの 6 品目については調整しない、など。■原文は財政部の
--	---

○「財政部、国家税務総局の『水資源税改革試行暫定施行弁法』の印刷・発布に関する通知」(財税[2016]55号、2016年5月9日発布、同年7月1日実施) 【税】 ○「財政部、国家税務総局、国家発展改革委員会、工業・情報化部のソフトウェア及び集積回路産業企業所得税優遇政策の関係問題に関する通知」(財政[2016]49号、2016年5月4日、2015年1月1日実施)	下記サイトをご参照。 http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510_1984605.html 河北省での水資源税の改革試行に関する規則。■①水資源税の納税者は、「取水工事または施設により河川、湖沼(ダムを含む)及び地下から直接地表水、地下水を採取する単位(注:企業を含む各種組織)と個人」とする。②課税額は、取水口所在地の税額基準に実際の取水量を掛けた金額とし、税額基準については、地表水は平均0.4元/立方メートル以上、地下水は同じく1.5元/立方メートルを最低額として制定する。なお、河北省が試行地区に選ばれた理由は、河北省の1人当たり水資源保有量が全国平均の1/7、地下水の採取量・面積が全国の1/3を占め、生態環境の破壊が深刻なためとされている。■原文は財政部の下記サイトをご参照。 http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160510_1984619.html ソフトウェア企業と半導体集積回路企業は、従来、企業所得税の優遇措置が適用され、政府が「非行政許可」(法律・法規・国务院決定に明記されていない政府の審査・許可)により資格認定を行っていたが、昨年、これが取り消されたことから、新たな手続きを示したものの。■税務機関には年度企業所得税申告の際に規定の資料により届出を行い、先に優遇措置を受け、後で発展改革部門と工業・情報化部門の検査を受ける。■原文は財政部の下記サイトをご参照。 http://szs.mof.gov.cn/zhengwuxinxi/zhengcefabu/201605/t20160506_1979592.html
---	---

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社
 国際本部 海外アドバイザー事業部
 池上隆介

～アンケート実施中～

(回答時間:10秒。回答期限:2016年6月25日)

<https://s.bk.mufig.jp/cgi-bin/5/5.pl?uri=M6AnfD>